

石巻復興支援ネットワーク(やっぺす)とは

団体名称	特定非営利活動法人 石巻復興支援ネットワーク
設立	2011年5月(2011年12月法人化)
代表理事	兼子 佳恵
スタッフ数	11名
ビジョン	一人一人が復興の担い手となり、誰もが笑顔で暮らすことのできる温もりと活気のある石巻
ミッション	石巻のよいよい復興へ向けて、主体的に活動する市民の育成とサポートを行う。
2011年度収入	65,299,438円 (12年度見込 1億1千万円)



* 石巻市で子どもの環境教育や子育て中の親を支援する活動をしていた「環境と子どもを考える会」が母体。震災後「被災者をNPOとつないで 支える合同プロジェクト(つなプロジェクト)」の協力を得て、団体設立。2011年12月法人設立。周囲からは、「やっぺす」の愛称で親しまれている。

《活動概要》

- 1)復興の担い手育成事業(復興起業家ゼミナール/石巻に恋しちゃった♡ /やっぺす! 起業支援ファンド)
- 2)子育てママ応援事業(Eyes for Future/ママカフェ/Amanecer他手仕事/やっぺす! 人材育成スクール)
- 3)子ども・若者の育成支援事業(フレーパーク/子ども新聞他/石巻復興ワークキャンプ/)
- 4)仮設住宅を中心とするコミュニティ再生事業(集会場でのサロン活動/市民農園/広場作り)
- 5)外部団体のマッチング・現地コーディネーター

やっぺす！起業支援ファンド ～若者と女性の挑戦を応援～



(事業実施期間：2012年4月～2013年3月)

【支援内容】

20名の社会的事業を志す起業家に支援。

- ・支援金 2百万円～2.5百万円
- ・メンタリング
- ・神戸合宿

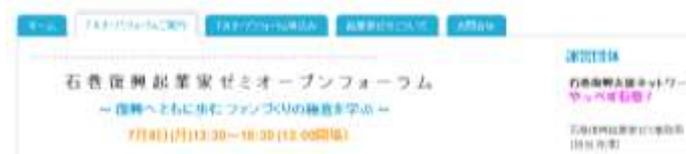
【復興ボランティア学に関係している起業家】

- ・ TEDIC 門馬さん
 - － 学習支援事業
- ・ メティアージ 大矢さん
 - － メティアを通じた復興まちづくり支援
- ・ Rera 村島さん
 - － 移送支援事業
- ・ イトナフ 古山さん
 - － IT教育、ソフト開発・オフショア事業



<7月2日 河北新報>

**◆フォローアップとして、石巻復興
起業家ゼミ開催！
7月8日は、山崎先生にもご登壇。**



石巻に恋しちゃった♡(略称いしこい) 小さなチャレンジを応援!



事業名 事業概要

「石巻に恋しちゃった♡」

趣味や特技を持つ市民が「達人」が、小規模の体験交型プログラムを実施。それらを短い期間に一斉に開催することで人と人との交流を生み出すイベント。

本イベントを年に複数回、継続的に実施することで、地域活性化の担い手を育成していく。

※経済産業省「東日本大震災ソーシャルビジネス/ノウハウ移転・支援事業」の一環として、地域活性の手法として数多くの成果を残している「オンパク」手法をベースに、岡山県総社市で実施している「みちくさ小道」のノウハウ移転を受け、石巻地方でスタートしました。「みちくさ小道」からの支援は、13年3月迄。



◆◆ ◆◆第1回「石巻に恋しちゃった♡」の概要◆◆◆◆

第一回日程 13年2月1日～17日

26名の「達人」が石巻の魅力を伝えるプログラムを実施。

《プログラム一例》

- ◆おくの細道・石巻 芭蕉とたどる港町散歩
- ◆武田さんの松前風オリジナルキムチ
- ◆今日は、ほく わたしがつくるよ石巻やきそば教室
- ◆流木で作る大切な人への贈り物
- ◆みんなのデビューライブ☆石巻

参考URL: <http://ishikoi.com>

別添付 ガイドブック参照



石巻に恋しちゃった♡の様子



宮城のさかなくんになろう
みやぎの海は、世界の中でも有数の海なんですね。きれいな魚がたくさんいて、ダイビングしたくありません。



ペルーの打楽器 カホンを作ろう
達人の青沼さんは、カホンの世界では、たいへん有名な方です。カホンを製作し、マイカホンで演奏しました。



雄勝石アートと海鮮丼
雄勝石は全国的に有名なですね。思い思いの絵を書いた後は、新鮮な海鮮丼をいただきました。



春の花を織るさをり織り体験
さをり織り体験。子どもから大人まで真剣に自分色の布地を作っていました。さをり織りの魅力を体感した一日でした。



大地からの贈り物 パワーストーンでフレズレットづくり
パワーストーンの奥の深さを知りました。異文化交流ですね。



基本の和食 出汁の取り方と米の炊き方を学ぶ
みやぎのお米は、絶品です。イケメン達人から、和食の基本を学びました。



パソコンでできる小物づくり
二人の達人によるコラボプログラム。パソコンを使いながら、刺繍機で小物を作りました。



十割リタンとふろしき
ふろしきの奥の深さをしり、そのあとは、懐かしい味の十割リタンをいただきました。和ですね。

石巻に恋しちゃった♡

イメージ図



- ◆今回作ったお菓子評判いいわね。商品化して、石巻の新しいお土産にならないかしら。(石巻みやげの開発)
- ◆みなさんが集える場所がないのね。週一回カフェでもやってみようかしら。(コミュニティカフェの起業)
- ◆面白そうな体験プログラムやモノがたくさんあるな。石巻にいてみようか。(観光促進)
- ◆あの達人と話しているととても勉強になるわ。一緒に何かできないかしら。(コラボ)
- ◆参加者をもっと増やしたり、喜んでもらいたいな。石巻の面白い物もっと探そうと！(地域資源の再発掘)
- ◆このガイドブックは、石巻人のカタログだな。相談、取材、ヒアリングもこれ一冊あれば、ばっちりだ！(ガイドブックのメディア化)

- ◆石巻に、こんな面白いモノがあったんだ！石巻って面白いね。(地域の魅力再発掘)
- ◆石巻にこんな人がいたんだ。カッコいいな、こんな人になりたい。(地域の魅力再発掘)
- ◆小規模だから安心。次回、達人やってみようかしら。(挑戦の機会の提供)
- ◆新しい人と話すのって、楽しいわ。共通の知人や趣味があったり。偶然的な再会もあったり。(交流)
- ◆うちのおばあちゃんが、外に出て元気でいられるので、とても貴重な機会だわ。(高齢者対策)

新たなサービス



達人

CB, SB化, 課題解決



挑戦・課題解決型コミュニティ

参加者

チャレンジ、石巻を知る



交流、地域の支えあい

人材育成スクール&アイズフォーフューチャー

やっぺす！人材育成スクール

<就労スキルUP>



<実地研修>



<卒業式>



アイズフォーフューチャー

<一流の講師陣>



<内面も外見も磨く>



女性が輝くこと
でまちが輝く！

手仕事事業



小さいお子さんをお持ちのお母さんに手仕事を!

仮設住宅コミュニティ形成支援

<開成・南境地区>



<やっぺお隊がやってくる!>



<広場作り・フレイパーク>



<馬っこ農園・水貫農園>



主な事業成果



<復興の担い手育成>

- 起業支援 **20名**
- 石恋 述べ達人数 **72名**
- 人材育成スクール **50名** → **内10名が復興支援団体で継続して勤務**
- アイスフォーフェューチャー **28名**
- コーディネートした延べ支援者数(研修・スタディツアー含む)
 - 企業セクター**2500名以上**、学生セクター**600名以上**
 - マッチング件数 **200件以上**
- 手仕事支援
 - 手仕事提供延べ人数 **71名**
 - 手仕事賃金総額 **11百万円**
 - Amanecer売上総額 **14百万円**
- コミュニティ形成事業 延べ支援者数
 - 仮設支援 **423回** **4589名(615名)** ⇒サークル化4つ
 - 広場作り・プレーパーク **500名**
 - 馬っこ・水貫農園 **31名**

<要支援者へのサポート>

それ以外にも色々



くるり
石巻復興節



企業・NPO・財団等



行政等



個人で応援して下さいの方



メンター
ノウハウ移転



石巻に関心を持つ
人が増えるといいな



コミュニケーション力

02

情報発信、
説明責任(報・連・相)

森を広げる



活躍するママ



要支援者の
サポート

復興の担い手



森を広げる



外部支援者1
事業計画・実施・サポート



外部支援者2
組織体制の構築、組織マネジメント

地元ママのネットワーク



信頼関係の構築

ベースの強み

- 地元主婦らと専門性のある外部支援者らで設立。
- 持続的、現地ニーズの拾いやすさ。地元との関係性を構築しやすい。
- 行政、地元民、外部支援企業・NPOらとのコミュニケーションが取れる。

事業実績の積重ね

- 目の前のことを当たり前のよう丁寧になしていく。
- 他地域や前例から学ぶ姿勢。
- 1歩先を読もうとする。
- KPI設定。
- PDCAにて事業評価、再構築。

管理部門の強化

- 情報発信
- 組織マネジメント
- 合宿・MTG設計
- 組織のルール化
- 意思決定
- 法務／経理／労務
- コンプライアンス

ネットワークの拡大、深化

- 支援者との関係性と信頼関係の構築。やっぺすというものを理解いただき、継続的支援や他支援者を紹介していただく。
- NPO業界、復興支援業界は、人づてが多い。
- 受益者(要支援者)をお客さんとせず、事業協力者として事業協力いただく。
- 地域課題の解決のため、関係団体と連携し、課題解決を目指す。

最後に

石巻をさらに住みやすい
街にするためには？

- **子育て世代の女性が活躍しやすいまち**
 - ママ一人一人が輝けるようなサポートがソフト／ハード面ともに充実している。
 - 小さなチャレンジで良いので、チャレンジが創出されやすいまち。

*** そのような街を目指すため、NPOセクターがよい課題解決力を身につけ、総働で、課題解決に挑む必要がある。**